

# 仕様書

## 1. 件名

2025 年日本国際博覧会 携帯型ガス検知器購入

## 2. 業務概要

埋め立てガスの発生する、2025大阪・関西万博会場(以下、「万博会場」という)で、来場者に安心してご来場頂くために、各施設において継続的にガス濃度を測定すべく、各施設管理者および委託事業者に貸与する携帯型ガス検知器を調達するものである。

## 3. 調達物品

受注者は、本書に示す調達物品を納品する。製品は、本書に示す仕様とすべて同一もしくは、同等品以上の製品とする。本書に記載のない事項については、別途協議すること。

## 3. 納品場所

2025 年日本国際博覧会協会 運営基盤調整統括室  
大阪市住之江区南港北 1 丁目 14-16 大阪府咲洲庁舎 46階  
電話 06-6625-8669  
※変更が生じる場合には、別途協議するものとする。

## 4. 納品期限

2025年4月11日  
可能な限り、早期納入に努めるものとし、納入可能となった物品に関して、随時揃い次第、納品するものとする。納入時期の詳細については、別途協議すること。

## 5. 納品物

### (1)マルチ検知型拡散式検知器 200 台

- ・検知対象ガス：4種(メタン、一酸化炭素、硫化水素、酸素)
- ・ガス採取方式：拡散式
- ・検知範囲：メタン 0~100%LEL、一酸化炭素 0~30.0ppm、  
硫化水素 0~30ppm、酸素 0~25vol%
- ・防爆構造：Ex ia IIC T3 X
- ・使用電源：乾電池

(2) 1m 導入管付マルチ検知型吸入式検知器 4台

- ・検知対象ガス：2種以上(メタン、水素を含む)
- ・ガス採取方式：自動吸入式
- ・検知範囲：メタン 0～100%LEL
- ・防爆構造：Ex ia da IIC T4 Ga
- ・使用電源：乾電池
- ・付属品：1m ガス導入管 × 1本
- ・備考：メタン以外のガス検知については、読み替え参考値として足るものとする。

6. 納品及び返却条件

- (1) 納入する調達品は市販されている物とし、改造及びカスタマイズは不可とする。
- (2) 調達品は納品前に必ず検査し、棄損、汚損等が認められる場合は補修し、又は必要に応じて交換を無償で行い、粗悪な品を納品することのないよう十分注意すること。
- (3) 調達、納品、返却に係る費用については、すべて受注者の負担とする。
- (4) 納入時期及び納入場所の詳細については、発注者と調整すること。また、搬入に際しては必要に応じ養生等を行うこととし、建物等への損害を与えた場合には受注者の責任において原状回復すること。
- (5) 納品までの輸送費用及び輸送に係る物品の保険費用は、すべて受注者が負担すること。
- (6) 納品までに、調達品に外観上・機能上の破損等がないか確認すること。また、搬入に係る梱包資材及び端末ケース等の不要物については、受注者が持ち帰ることとし、受注者の責任において適切に管理又は処分すること。
- (7) 納品完了後、発注者の検査を受けることとし、これに合格したことをもって検収とする。
- (8) 納品完了後、1年以内に通常使用により調達品が破損した場合(発注者の瑕疵がないもの)については、無償で修理・交換等に対応すること。
- (9) 納品責任者を選任し、必要な連絡等に対応すること。

7. 配布資料

入札公告のとおり

9. その他

(1) 契約の解除等

- ・協会は、受注者が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められた場合には、催告をすることなく直ちに本契約を解除する。
- ・協会は、下請負人等が暴力団員又は暴力団密接関係者に該当すると認められた場合には、受注者に対して、当該下請負人等との契約の解除を求め、受注者が当該下請負人等との契約の解除の求めを拒否した場合には、催告をすることなく本契約を解除する。

## (2)暴力団排除に基づく報告等

- ・受注者は、「公益社団法人2025年日本国際博覧会協会発注工事等に係る暴力団排除等手続要領」に基づき、契約の履行に当たって、暴力団員及び暴力団密接関係者等から社会通念上不当な要求又は契約の適正な履行を妨げる行為(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、協会への報告及び管轄警察署の行政対象暴力対策担当者への 届出(以下「報告」という。)を行わなければならない。

## (3)その他

- ・受注者は、担当職員の指示に従うこと。
- ・協会が定める「持続可能性に配慮した調達コード(※)」の内容の理解に努め、これを遵守しなければならない。(※)([https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp\\_2022/assets/pdf/sustainability/2023\\_07\\_sus\\_code.pdf](https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/themes/expo2025orjp_2022/assets/pdf/sustainability/2023_07_sus_code.pdf))
- ・納品時に、配送先へ納品物品の納品日、名称及び数量が確認できる納品書等を提出すること。
- ・請求書は任意の様式で提出すること。ただし、宛名は「公益社団法人2025年日本国際博覧会協会事務総長石毛博行」とし、契約総額・品目毎の金額内訳が確認できるものであること。
- ・納品にあたっての指定場所への運搬及び検査に要する費用はすべて受注者の負担とする。
- ・契約の履行に際して発生したごみ等に関しては、受注者が処理、清掃を行うこと。
- ・契約の履行に際して、協会並びに第三者に損傷を与えた場合は、受注者の負担において原状に戻すものとする。
- ・契約の履行が完了したときは、担当職員立会いの上、検査等を行う。
- ・検査等にて不合格の場合は受注者の負担において、再度契約内容について履行するものとする。
- ・その他、見積合せ概要書及び仕様書に定めのない事項又はこの契約に関して疑義が生じたときは担当者と協議し、その指示によること。

## 10. 担当部署

公益社団法人2025年日本博覧会協会 運営基盤調整統括室

担当:吉村 電話:06-6625-8669(直通)

以 上